

寒なくなってきましたが、今日も元気に通信をお届けします!

さて、今回の題字は東野の武市さん。桑原公民館文化祭に出品されていた書道作品を見たくまばらさんが、武市さんのご自宅いきなり電話。急なお願いにもかかわらず、素敵な文字を書いてくださいました。

そして、今回の注目記事は地元「桑原中学校(桑中)」!ぜひお楽しみください。



突然のTEL
すみません
でしたり
ありがとうございます!

北条風和里往復!! 50kmチャレンジ歩行

10月21日に行われた桑原中学校の伝統行事「50kmチャレンジ歩行」は、今年で第18回目を迎えました。もちろん、一番大変なのは50kmを歩く生徒たちですが、歩行を陰で支えてくださったのは沿道の応援団、青色防犯パトロール隊ほか、交通安全の見守りの方々です。皆さん、本当にありがとうございました。



桑原オリジナル 「ふるさと4番」が完成!

恒例の「桑中文化の日」の行事が11月3日に行われ、保護者をはじめ、地域の皆さんに生徒たちのステージ発表、作品展示を見ていただく機会となりました。今年では初企画の「ディベート甲子園in桑中」や生徒が作詞した『ふるさと』四番の教員・PTA合唱などもあり、盛りだくさんの内容となりました。

ふるさと四番 作詞:桑原中学校生徒会

さくら植えし 里山
つばめ舞いし 学舎(まなびや)
友と歩いて 笑い合う
永久(とわ)にいとし 故郷



自分たちの地域を よりよくするためには!!

桑中1年生の取り組み

桑原中学校1年生の総合的な学習の時間を利用して、「自分たちの地域をよりよくするためにはどうすればいいのかを考えよう」をテーマに、桑原地域の現状と課題を5つ(桑原の歴史、福祉問題、自然環境問題、淡路ヶ峠の歴史、農業用水の遍歴)に分類し、まちづくり協議会と愛大農学部講師による勉強会が開催されました。

この勉強会を通して、地域の人々によってどのような取り組みがされているのかを、自らが考え、自らの手で調べ、自らが実践する機会を得たことは、生徒たち自身の将来においても貴重な体験になったのではないのでしょうか。



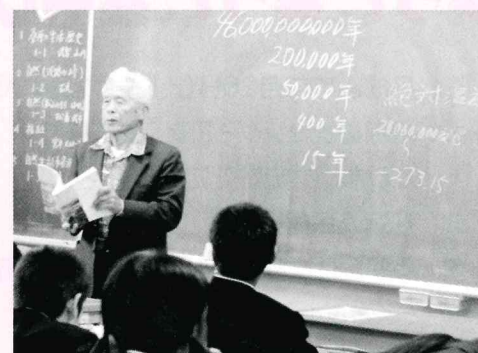
愛大農学部 二宮教授(自然環境問題)



まちづくり 土井会長(桑原の歴史)



まちづくり 今井保健福祉部長(福祉問題)

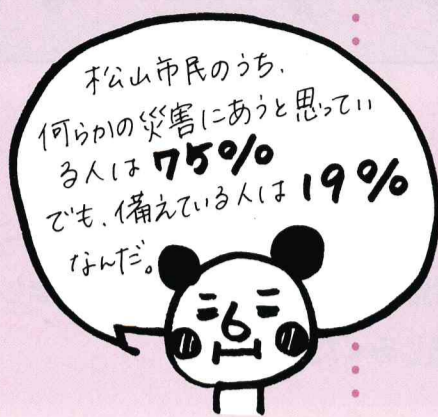


まちづくり 戒田副会長(淡路ヶ峠の歴史)

自分の家のまわりにも一時避難場所確保

南海トラフ巨大地震に向け吟松庵自主防災会では2か所の一時避難場所を確保し住民に周知確認しました。「一時」とは、まず集まって、組内の安否確認をし合う場所です。ここで避難所となる小学校の体育館などへの避難通路が大丈夫か、体育館は大丈夫かなどを確認し合っ、まとめて次の行動を取ります。

あなたのお家の近辺には一時避難場所を確保していますか…



松末自主防災会は防災用井戸を調査!

巨大地震の際にはライフラインが全滅します。電気、水道、ガスがストップしたらどうするか。マンホールに直結したトイレづくりと水の確保、救出で汚れた長靴などを洗う水など、水がかかせません。昔からある井戸を整備させていただいて、まさかの時の防災井戸にはならないか。松末に続いて地区全体で調査しています。来年度の地区防災訓練は愛大附属高校のグラウンドと体育館で、まさかの時とおなじ町別受付やブースの設置、グラウンドでは炊き出しや片隅には犬や猫の避難所など、より具体的な訓練の実施となります。みなさんのご意見を最寄りの自主防災会役員までお寄せください。

講演会「ご近所パワー活用術」を開催しました

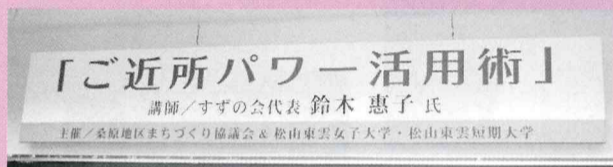
大学との連携による福祉の地域力向上事業の一環として、10年間の親の介護をきっかけに、PTA仲間5人を中心に、ボランティアグループ「すずの会」を設立し、川崎市の介護予防事業「わたしの町のすこやか活動」に取り組む、地域ネットワーク「野川セブン」の代表である鈴木恵子氏をお招きし、「ご近所パワー活用術」と題して、松山東雲女子大学・松山東雲短期大学の教室をお借りして講演会を開催いたしました。

一つ目として、地域に潜在している問題をできるだけ早く発見し、未然の防止や迅速な解決に結び付けるための「地域の要援護者の助け合いマップ」や、「高齢化する団地を明らかにするためのマップ」制作に取り組んでおられるそうです。このマップ情報には、個人情報も多数含まれていますが、民生委員や地区社協の協力も得て、要援護者への見守りやちょっとしたお手伝い、災害時の手助けを行うときの貴重な資料となっています。

二つ目として、個人宅を開放し「ちょっと気になる方が必ず一人は参加している」ことを約束ごととした「ダイヤモンドクラブ」を設立しました。地域の中で孤立しがちな高齢者や、障がいを持つ方、子育て中の母親などが気軽に立ち寄れる場所として使用されています。

三つ目として、男性(シングル介護)による認知症介護は、ぎりぎりまで言わないことが多く、経験のない介護から虐待を生む要因となっています。地域が繋がることで、お互いに声を掛け合い「お風呂に一緒、お茶に一緒」することで、なんでもない介護に近づき「一人ぼっちじゃない人をつくる」そうすれば、みんながきっと手を繋いでくれるようになります。

今回は、昔風に云う「向こう三軒両隣」のお付き合いが、いかに大切かを痛感させられたお話で、まさに「まちづくり」とは目に見えない協働事業であることを、介護を通して再認識させられました。核家族化した地域社会の在り方を、今一度、見直す必要に迫られた講演会となりました。



くまばらさん
とうとう手書きになりました!



新春落語寄席のご案内

『あのらくちゃんが、
畑寺福祉センターにやって来る。!!』

桑原地区まちづくり協議会は、畑寺公民館の『新春落語寄席』に協賛しています。桑原地区(桑原中学校区)にお住まいの方は、入場無料・申し込み不要です。皆様お誘い合わせの上、どしどしご参加ください。



『笑って、笑って、長寿しましょうパート8』

- 1.日時 平成24年1月26日(土曜日)19時00分
- 2.場所 畑寺福祉センター2階(駐車場あり)
ふれあい交流室1 定員100名
- 3.主催 畑寺公民館
- 4.協賛 桑原地区まちづくり協議会教養文化部
- 3.講師 らくさぶろう&愛媛大学落語研究会
- 4.内容 落語・大喜利etc



12/21(金) ともしび クリスマス燭火賛美礼拝のご案内

キャンパスにあるチャペルでろうそくの火を灯し、クリスマスの讃美歌を歌います。松山東雲中高の生徒によるハンドベルの音色とともに、キリストの生誕をお祝いしましょう。キャンパス内のイルミネーションもあわせてお楽しみください。



- ◆日時: 12月21日(金)18:30~
- ◆場所: 松山東雲女子大学・松山東雲女子短期大学チャペル(愛真館2F)



次回発行は2月10日頃です。

〒790-0911 松山市桑原2丁目13-16
TEL・FAX:089-904-1821
メール:kuwa-machi@lib.e-catv.ne.jp
ホームページ



<http://kuwabaramachikyo.web.fc2.com/>
くまばらさんブログ
<http://ameblo.jp/kumabara/>
くまばらツイッター
<http://twitter.com/#!/kumabara1/>